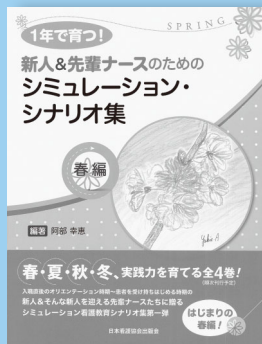


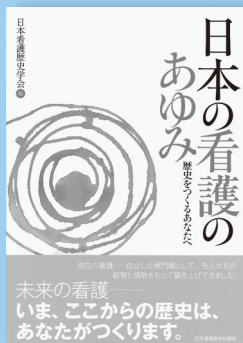
今月の 新刊紹介



1年で育つ! 新人&先輩ナースのための シミュレーション・シナリオ集 春編

編著：阿部幸恵
定価：本体 2400 円＋税
日本看護協会出版会

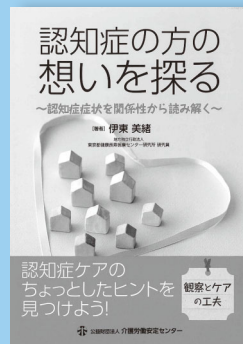
春夏秋冬、学習者の発達段階に合わせて活用できるシミュレーションシナリオ集。第1弾の「春編」では、新人・先輩看護師を対象に、病室の患者像を把握する力を養うことにスポットをあてる。院内研修ですぐに活用できる、指導の道標となる1冊。



日本の看護のあゆみ 歴史をつくるあなたへ

編：日本看護歴史学会
定価：本体 3800 円＋税
日本看護協会出版会

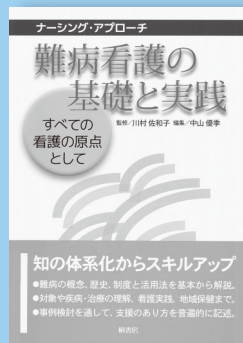
『日本の看護 120 年』の改訂版である本書では、新たに「男性看護師の近現代史」「地域・在宅看護」の項目が加わった。既存の看護制度が、いつ、なぜ、どのように始まり、現在に至っているかを知ること、今後の看護の発展への視野も広がる。



認知症の方の想いを探る 認知症症状を関係性から読み解く

著：伊東美緒
定価：本体 1714 円＋税
介護労働安定センター

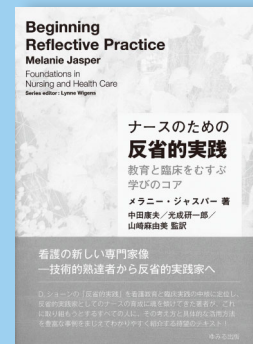
認知症患者と介護職を取り巻く「関係性」に注目し、その行動に潜む意味を理解することは、双方の精神的・肉体的負担減少につながる。さまざまな施設を訪問し、認知症ケア研究に取り組んでいる筆者が、ケアの現場で起きている問題を見つめ直す。



ナーシング・アプローチ 難病看護の基礎と実践 すべての看護の原点として

監修：川村佐和子 編集：中山優季
定価：本体 2500 円＋税
桐書房

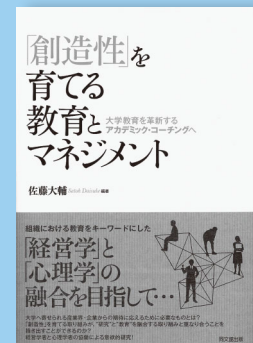
個性性が高く経過の長い難病看護には看護のエッセンスが凝縮されている。本書は、難病看護の概念、歴史、制度と活用法から、疾病・治療の理解、看護実践、地域保健までを網羅し、事例検討を通して、初学者の導入から実践者の振り返りにまで寄与する。



ナースのための反省的実践 教育と臨床をむすぶ学びのコア

著：メラニー・ジャスパー
監訳：中田康夫／光成研一郎／山崎麻由美
定価：本体 2400 円＋税
ゆみる出版

D・ショーンの反省的実践家モデルを看護教育と臨床実践の中核に定位してきた著者による、反省的実践家としての看護師を育てるためのテキスト。その考え方や活用方法を、豊富なケーススタディを交えて分かりやすく解説し、読者の能動的な学びを引き出す。



「創造性」を育てる 教育とマネジメント 大学教育を革新する アカデミック・コーチングへ

編著：佐藤大輔
定価：本体 2800 円＋税
同文館出版

研究機関、教育機関、両者の役割を担う大学には、研究と教育を融合する取り組みの中で、学生の創造性を高めることが求められる。経営学、心理学からのアプローチで、研究の深化と学生教育の質向上の実現を目指し、組織のあり方を考える。